

温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

王子マテリア株式会社 呉工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市広末広2丁目1番1号

(3) 業種

洋紙製造業 1421

(4) 事業所位置図 別紙のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

基本方針

王子マテリア呉工場は、瀬戸内に立地する臨海工場という認識に立ち、周辺環境と調和した事業活動を展開する。そのため、法令、基準、協定の順守を確実にするとともに製品、或いはその製造に係わる環境負荷の低減に努め、環境改善を継続的に実施して、お客様と地域社会に愛される工場を目指す。

行動方針

1) 環境関連法規、及びその他の公的基準、広島県、呉市と取り交わした協定、業界の行動規範、及び呉工場が定めている基準を順守する。 2) 呉工場で働くすべての人が環境意識を高め、紙・パルプ製造での歩留まり向上等の効率化による産業廃棄物の削減、省エネルギーの推進をはじめとした環境汚染の予防・環境リスクの低減を行うことで環境負荷の低減に努める。 3) 呉工場を取り巻く地域環境の変化、様々な自然現象に迅速に対応できる基礎体力強化を図る。 4) 原材料は、その安全性と環境影響評価を確実にし、お客様に安心、安全なかつ環境負荷の低い製品を提供していく。 5) 工場内外での、コミュニケーションを深め、長所を伸ばし、短所を改善できる環境管理活動を展開する。

4 温室効果ガスの排出状況（二酸化炭素換算）

【エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成27年度
二酸化炭素	210,544	169,660

【非エネルギー起源二酸化炭素】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成27年度
二酸化炭素	1,497	7,749

【その他温室効果ガス】

温室効果ガスの種類	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	
	基準年度	直近年度
	平成22年度	平成27年度
メタン	608	1,859
一酸化二窒素	2,267	4,740
その他 温室効果 ガス (HFC PFC SF6 NF3)		

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)	削減目標		目標年度 (平成32年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO2	210,544	79.8	168,000	42,544
非エネルギー起源CO2	1,497	668.0	10,000	-8,503
メタン	608	98.7	600	8
一酸化二窒素	2,267	97.0	2,200	67
その他 温室効果ガス				0
温室効果ガス 実排出量総計				0
温室効果ガス みなし排出量		-		0
目標設定の考え方				

※ 削減率(b) = (c) / (a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

紙生産量(t)

単位：排出量(t-CO₂)，原単位置量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成22年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成32年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO2	0.92		#DIV/0!	#DIV/0!			
非エネルギー起源CO2	0.007		#DIV/0!	#DIV/0!			
メタン	0.0027		#DIV/0!	#DIV/0!			
一酸化二窒素	0.01		#DIV/0!	#DIV/0!			
その他 温室効果ガス				#VALUE!			
総排出量				#VALUE!			
エネルギー消費原単位 (原油換算 k l)	-	-		0.0	-	-	
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置項目及び目標並びに具体的な取組み等

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	蒸気使用量の削減	電力換算1,900Kw/年の省エネを実施する。	ドレトラップ整備 蒸気配管のレイアウト変更
2	電気使用量の削減		ポンプ・ファンのインバーター化 LED照明活用 ポンプ・タンク・チェストのバイパス
3	重油使用量の削減		再生油の使用比率上昇
4			

※ 原単位で作成する場合は、数値目標欄の記載例中、「使用量」を「原単位」に適宜読み替えること

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1	特になし	
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	古紙回収		構内古紙回収、DIP原料として使用
2	割りばし回収		近隣地区より割りばし回収、原料とする
3	廃油回収		構内廃油回収、ボイラーで燃焼

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。

7 温室効果ガス削減計画の推進並びに実施状況の点検及び評価に関する方法等

(1) 推進・点検体制

省エネ事務局が年度初めに工場全体の省エネ数値目標を決定し各課へ按分、エネルギー幹事会を設置し毎月会合を行い進捗状況を確認する。

(2) 実施状況の点検・評価

同上

(3) 計画書等の公表

進捗状況はEMS管理票に記載し、社内サーバーに保管